

特集 第5回 整備事業者アワード2026

整備業界活性化の手本

10事業者の取り組み選出

日刊自動車新聞社は、第5回「整備事業者アワード2026」を4月20日にホテルインターコンチネンタル東京ベイ(東京都港区)で開いた。今回は「インバウンド領域」「経営改善領域」「社会貢献領域」の各分野に計55事業者のエントリーがあり、7人の外部審査委員による審査の結果、部門賞8事業者と審査委員

特別賞2事業者を選出した。受賞企業の中でも優れた取り組みを表彰する「日刊自動車新聞社大賞」には、過疎地での整備網維持に向けた先進的なモデルケースを構築した赤崎ダイハツ(上田啓悟社長、鳥取県琴浦町)が選ばれた。

整備事業者アワードは、業界の手本になるような取り組みを表彰し、自動車整備業界の活性化に貢献するため、2年に創設した。対象となるのは指定工場、認証工場、特定整備認証工場(メーカ系ディーラーは除く)。企業規模や経営指標だけでは測ることのできない取り組みの価値を審査し、受賞企業を選定している。審査委員は整備業界に携わる経営者や学識者をはじめ、コンサルティング企業やジャーナリストなどが務める。応募があったエントリー内容を踏まえ、審査委員が部門賞を設定。今回は55社のエントリー企業の中から「ブランド賞」「DX(デジタル・トランスフォーメーション)賞」「業務効率化賞」「ES向上賞」「専門性強化賞」「地域貢献賞」「ウェルネス賞」「ダイバーシティ賞」の部門賞を選出。2社・団体を選出した審査委員特別賞を含む10社を選んだ。

大賞は赤崎ダイハツ
「過疎地域のカーライフを守るコトモビ」

第5回 整備事業者
AWARD 2026



苦難を克服する創意工夫

栄えある大賞には、地域貢献賞を受賞した赤崎ダイハツの「過疎地域のカーライフを守るコトモビ」が受賞した。「コトモビ(琴浦モビリティグループ)」は、2020年に設立した町内の整備事業者で構成する独自ネットワークだ。地域の顧客を守るため、定休日の分散や設備・機器の共有などの協業で成果を挙げている点を評価した。自動車整備業界は今、人材不足をはじめとするさまざまな課題に直面している。ただ、現場の創意工夫次第で「苦難は乗り越えられる」(日刊自動車新聞社の花井真紀子社長)。日刊自動車新聞社は、今後も国や関係業界と連携し、自動車整備網の充実や活性化に取り組んでいく考えだ。

現場から生まれる気づきと学び

まずは日頃より、弊社の諸活動に温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。5回目となります整備事業者アワードは、36社のご協力のおかげで、今日の表彰式を迎えることができました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

車部品協会さま、全日本自動車部品卸商協同組合さまにご賛同をいただき、国土交通省さまほか8団体の皆さまにご後援を賜っております。本アワードの趣旨にご賛同いただける輪が着実に広がっておりますことを、大変心強く、またうれしく感じております。改めて深く感謝申し上げます。そして今回も審査委員の皆さまには、厳正かつ真摯(しんしん)な審査をしていただき、ありがとうございました。

その結果、8社の皆さまが部門賞を、2社の皆さまが部門賞を、2社の皆さまが審査委員特別賞を受賞されました。受賞された皆さま、誠にありがとうございます。誠にありがとうございます。激動の時代にあります自動車業界、自動車整備業界において、これまで以上に新しい発想や経営手法が求められております。そのような中、受賞された皆さまの取り組みは、現場から生まれる創意工夫と学びを、多く引き継ぎ、皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

主催者あいさつ

日刊自動車新聞社

花井 真紀子社長



また、新たに日本自動車



ボッシュカーサービス
Bosch Car Service(BCS)

ボッシュワークショップネットワークの最高峰で、どんな車両でも整備ができるような国内最高水準の整備工場

加盟店
募集中!

100年に1度の大変革期を生き抜く ボッシュのカーサービスネットワーク

世界最大級の独立系自動車整備工場ネットワーク

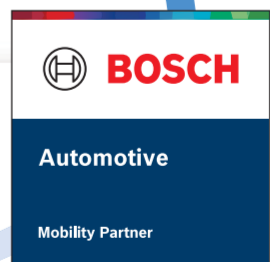
ボッシュ
ダイアグノスティック
オーソライズドショップ
Bosch Diagnostic Authorized shop(BDA)

ボッシュのスキャンツール・技術情報等を活用した故障診断・車両整備に特化したワークショップ



ボッシュ モビリティパートナー
Bosch Mobility Partner(BMP)

ボッシュからの販売環境サポート、製品情報・オンラインセミナーなどの情報提供を受けられるパートナーシップ



ボッシュ株式会社

Invented for life

それぞれのコンセプトに応じた様々なサポートを提供しています。詳細はこちらから▶



国土交通省 物流・自動車局 自動車整備課

多田 善隆課長



先進的な取り組み
全国への波及期待

今後、5年、10年経っても自動車ユーザーが全国どこでも車検整備を受けることができる整備ネットワークを継続していきます。

国土交通省は、自動車整備事業は国民の安全を守るために欠くことのできない、なくてはならない業界だと考えています。自動車保有台数は8千万台で、近年横ばい傾向にあり、この傾向は当面続くと考えています。このため、整備事業も引き続き残るべき分野です。

また、自動車が高度化しても走る・曲がる・止まる・とどまる、自動車の根幹の部分の整備は引き続き高い頻度で継続して残ると考えています。この部分は、皆さまの長年の経験や知識で活躍いただける分野だと考えています。また、自動車整備士の仕事は人工知能(AI)に取って代わられないという良いニュースも出てきています。

整備事業者アワードの表彰テーマであるイノベーション、経営改善、社会貢献の3点は、国交省の施策と合致しています。テーマを設定した関係者の皆さま、先進的な取り組みをされている皆さまに敬意を表します。皆さまの取り組みが全国に波及することを期待しています。

あいさつ

講評

須田 義大 審査委員長



大変良い勉強になりました。今後の整備業界の明るい未来への展望も得られるのではないかと期待しています。本年も引き続き審査

自動車業界は、安全運転支援車の普及や自動運転技術の進展、カーボンニュートラルに向けた電気自動車の普及が見込まれるなど、自動車を取り巻く環境が急激に変化しつつあります。さらに、整備士の人材確保も大きな課題であり、より魅力的な職場環境が求められています。そのため、整備事業者は環境変化への対応力や生き残りに向け、頼もしく思うと同時に、

事業者の工夫・努力 改めて確認

今回改めて確認した。今後の整備業界の明るい未来への展望も得られるのではないかと期待しています。本年も引き続き審査

最後に、今回の表彰に関わった委員の皆さま、応募いただいた事業者の方々、そしてスポンサーの皆さまに感謝したいと思います。ありがとうございます。受賞された皆さま、本当におめでとうございます。

審査委員紹介(敬称略)

◆須田義大 審査委員長

東京大学名誉教授、東京工科大学教授、片柳研究所長、未来モビリティ研究センター長、制御工学、車両工学、高度道路交通システムなどを専門とし、国土交通省の自動車整備技術の高度化検討委員会委員長など国内外で要職を務める。

◆廣瀬敏也

芝浦工業大学工学部教授、ドライブシミュレーターを活用したアクティブセーフティ技術、自動運転システムに関する研究に従事し、国土交通省の自動車整備技術の高度化検討会の委員などを務める。また、国際連合欧州経済委員会に設置されている自動車基準国際調和フォーラムの基準策定会議の共同議長を務める。

◆山尾百合子

株式会社メイン名譽会長・創業者。幼少期より芸能界で活動。桐朋学園短期大学卒業。第15期日産ミスフェアレディ。1988年に総合人財コーディネーション会社として株式会社メインを設立。経営者としてマネジメントに携わる傍ら、整備業界対象の講演は1千回を超える。現在、動画チャンネルで経済番組のパーソナリティを務める。

◆佐藤康夫

小山学園理事、東京工科大学自動車学校中野校・世田谷校校長、自動車技術会理事、JAMCA Aニュース編集長。国立苫小牧工業専攻科機械工学科卒業後、トヨタ系自動車ディーラーに入社。その後、小山学園の教員として入職し、1級自動車整備科科長、教務部長等を歴任。1級自動車整備士、創造技術士。

◆泰菜秀一

杉戸自動車代表取締役、埼玉県自動車車体整備協同組合理事長、日本自動車車体整備協同組合連合会副会長、調査研究委員会委員長、自社の商品やサービスに対する付加価値を高め、コンプライアンスに注力するなど、適正な料金を主張できる根拠には妥協を許さない経営姿勢で知られる。「日本一笑顔があふれるお店を目指して」がモットー。

◆泉山大

プロジェクトD代表。1997年、せいび広報社に入社し、自動車整備記者としてのキャリアをスタート。自動車整備情報誌の副編集長を経て、自動車公論社(現・公論出版)に入社。以後情報誌などを担当。2021年に独立し、自動車整備ジャーナリストとして活動する。

◆平井隆志

株式会社地域デザイン創造社代表取締役、えちごトキめき鉄道株式会社代表取締役社長。1990年、運輸省(現・国土交通省)入省以来、国土交通省で自動車局整備課長などを歴任した。2023年12月、株式会社地域デザイン創造社を設立し、代表取締役に就任。24年1月には佐渡市観光交通政策アドバイザーに就いた。同年6月から、えちごトキめき鉄道株式会社の代表取締役社長を務める。



ワイパーゴムからタイヤ、整備機器まで幅広い製品が

アイシンで揃う



一部の商品については日本国内での販売は行っておりません

Total Parts & Service Provider

「街の頼れる整備屋さん」として整備関連事業者様を支援します。





アイシンアフターマーケット
公式ウェブサイト

サービス入庫が増える整備工場のための DM発送代行サービス



キズナエール

入庫が増える! DM発送代行サービス

-  車検・点検の入庫が増える!
-  サービス入庫が増える!
-  車の販売が増える!
-  自動車保険が増える!



社長、
キズナエールを使って
みてはいかがですか?
入庫が増えるみたいですよ。

車検や点検の入庫が
なかなか増えないな
何かいい手は
ないものかな?

キズナエール提供元



◀ 詳しくはこちら

〒103-0021東京都中央区日本橋本石町3-3-10 ダイワビル9F
TEL.03-5201-8080

- 事業内容
- ▶ 総合コンサルティングサービス
 - ▶ 自動車業界専門経営コンサルティング
 - ▶ 全国チェーンカーリンク本部

過疎地域のカーライフを守るコトモビ

整備難民をなくすために
鳥取県中部に位置する琴浦町は人口1万5千人、高齢化率38.9%という過疎化が進むエリアの一つ。公共交通機関は民間事業者が相次ぎ撤退し、現在は町から委託を受けた業者が最低限の運行を行っているものの、生活する上でクルマの保有は欠かせない。

高齢化の加速に合わせ、同地域の保有台数は減少し、大手ディーラーの撤退や後継者難による整備工場の廃業などが増加。日頃のメンテナンスのほか、突然の故障、事故などへの対応が難しくなり、整備難民も出始めている。

そこで同社は町内の同業者とアライアンスを組むことで解決の道を探った。説得を重ね、2020年7月、「琴浦モビリティグループ(コトモビ)」を社で立ち上げた。コトモビでは、「分担」「共有」「協力」を柱としている。

赤碕ダイハツ (鳥取県琴浦町)

「分担」「共有」「協力」

第5回 整備事業者アワード2026表彰

中古車の在庫共有や共同仕入れによるコスト削減も行っている。協力で、事故や故障時などの緊急時に最寄りの店舗がも協力している。

迅速に対応する連携体制を整備した。そのほか、技術研修の実施やユーザーとの交流イベントなども協力している。

受賞者コメント
きっかけは地域の移動が失われてしまふ危機感からだ。競争ではなく連携。そして個社最適でなく地域最適を重視し、連携プランをつくり地域の整備工場を説得してコトモビを立ち上げた。全国に同じような境遇で悩んでいるかたもいるかと思う。ノウハウを積極的に公開したい。

「審査委員会コメント」社会課題に解決する取り組みを同業社と連携して実施している。楽しそうに働くコトモビメンバーの姿を発信し、県外からの人材獲得、PRにつなげる取り組みが素晴らしい。ゆるい連携が日本の地方を救う。ぜひ、全国に広まってもらいたい事例だ。全国で同様の問題を抱える事業者の好事例となり得る。

大賞

社会貢献領域 地域貢献賞



審査委員



整備事業者アワード表彰式から



NCSは、
カーリースで
社用車の悩みを

解決
します!



N なんか
C ちょっと
S すすんでる



わたしたちは、会社で使うありとあらゆるクルマを、皆さんの悩みに寄り添いながら、もっと便利に、もっと安全なものにしていきます!



受賞事業者一覧

＜日刊自動車新聞社大賞＞

▽赤碕ダイハツ（鳥取県琴浦町）

＜部門賞＞【イノベーション領域】

▽ブランディング賞＝青木自動車販売整備（埼玉県加須市）

▽DX（デジタルトランスフォーメーション）賞＝太陽自動車（群馬県太田市）

＜部門賞＞【経営改善領域】

▽業務効率化賞＝いづみ自動車（千葉県市原市）

▽ES（従業員満足）向上賞＝山本チーゼル工業（静岡県富士宮市）

▽専門性強化賞＝工藤自動車（北九州市八幡東区）＜部門賞＞【社会貢献領域】

▽地域貢献賞＝赤碕ダイハツ（鳥取県琴浦町）

▽ウェルネス賞＝旭モータース（愛知県半田市）

▽ダイバーシティ賞＝アイザワコーポレーション（群馬県伊勢崎市）

【審査委員特別賞】

▽セイビー（東京都港区）

▽市来塾オートクラフト会（鹿児島県霧島市）

市来塾オートクラフト会（鹿児島県霧島市）



自動車の技術革新が急速に進む中、現場の整備士への教育体制が不足しているといわれる。また、仕事のやりがいがない、離職率が高まっている。このような中、市来塾オートクラフト会は、自社に在籍する整備士の育成に前向きな整備工場から参加者を募り、集合トレーニングを行っている。

集合トレ通じ、やりがいを再発見

トレーニングは、地域の部品卸社などの協力を経て実施している。新しい整備技術や価格設定、顧客対応などの情報交換を行う場ともなっている。さらに、同会が学んだ整備士が次の整備士を育成するため、各社からメカニックを選出し、持続的な活動としている。

【審査委員会コメント】自動車整備士の学びの場は意外と少ない状況で、地域に関わらず1年間という期間で基礎から学べる機会とコミュニティの形成、継続した同期としてのネットワークはとても良い。メカニック同士の絆づくりが継続的にできる取り組みを評価する。

【受賞者コメント】第一期生へのフォローも行う。より高度なサービスタクを学ぶためのカリキュラムを策定中だ。

Seibi（東京都港区）



創業は2019年。「整備士を社会の主役に」をスローガンに規制改革を含めたさまざまな働きかけを行ってきた。20年から、整備士がユーザーのもとに出向く「出張整備」の実現に向けて、業界団体や行政機関への意見具申、現場データの提供、事業者や学識者との意見交換を行い、「訪問特定整備」の制度化を目指して取り組んだ。この結果、25年3月には道路運送車

働きかけ実り訪問特定整備が実現

両法関連の法改正が行われ、訪問による特定整備が可能となった。特定整備の対応範囲が拡大したことや作業の幅が広がり、高単価、高付加価値の作業が可能となり、整備士のモチベーションや収入増につながっている。

【審査委員会コメント】高度化する車両の整備を「現場で完結するスタイル」という一つのモデルを新たに加えた点を評価したい。整備士の新しい働き方（副業可）の多様性により、整備士の収入増、モチベーションアップ、社会的地位向上も実現する可能性を秘める。

【受賞者コメント】整備士に関する、人ががすべてだと思ってる。自分自身が整備士3級を取得する際、周囲の受験生に10年後も整備士をしているか」と聞いた。これに「いや」と答えた。このことを認識していかねばいけないと思う。人手不足を解消していくことをテーマに推進している。

審査委員特別賞

シゴトのクルマ、ぜんぶ。ぜーんぶ。SMAS エスマス

グループで108万台以上のクルマを保有管理。アプリで社用車予約や出張サポート、アルコールチェックまで、まるごとお任せ。EV導入は、充電設備も含めたワンストップサービスで！ヒト・モノの移動に関わるあらゆるニーズに、ぜんぶお応えできます、エスマス。

※デバイス掲載画面はイメージです。
※Mobility Passportはグループ会社のSMAサポートより提供します。



invite to new business mobility.

コンプライアンスで、カーオーナーの信頼をがっちり掴む!

スーパー検査員の新しい記録簿画面で、見慣れた「紙」の記録簿が、そのまま画面に。

『パソコンに不慣れな方』も『外国籍スタッフ』も

ストレスフリー!

※ブラウザの翻訳機能が使えます

「そもそも、スーパー検査員って何?」
車検・点検システム スーパー検査員は、検査員と管理者のチェック時間とストレスを軽減するシステムです。整備システムと連動しています!

スーパー検査員は、約3,100事業場に導入いただいています!

※Maintenance.cおよび.NSを合わせた数字です。※2025年5月現在

いい顔で働く。
いい顔で遊ぶ。

SUPER CARRY **CARRY**

CARRY 積める。使える。可能性広がる。

SUZUKI Safety Support <https://www.suzuki.co.jp/car/carry/> お問い合わせ、ご相談はお近くのスズキ販売店、またはスズキ(株)お客様相談室まで。0120-402-253

株式会社ブロードリーフ 〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目14-13 グラスキューブ品川8F
0120-47-2610 受付時間 9:00~17:30 (土日祝・年末年始を除く)

太陽自動車 (群馬県太田市)

自動化で人がやるべき仕事に集中

太陽自動車は、DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用した業務改革を推進している。コンピュータで代替可能な業務は積極的に自動化し、従業員が接客や提案など、人にしかできない業務へ注力できる体制を整えている。

同社は2020年頃から業務システムの刷新に着手し、RPA(ロボットによる業務の自動化)を導入し、整備予約者リストの作成やリポートの印刷など、作業指示書の出力などの定型業務を自動化した。営業時間外でも業務処理が可能となり、1日当たり1時間以上の作業時間削減を実現した。

また、無料通信アプリ「LINE(ライン)」や自社スマホアプリも活用している。納期管理に加え、オイル交換や定期点検の予約をオンライン化し、顧客利便性を向上した。従業員は接客や相談対応により、

「審査委員会コメント」現代の会社経営においてDXは必要不可欠な要素だが、自動車整備のDXは依然として遅れているのが現状だ。同社の働き方改革の一助になっていることは疑いようもなく、專業整備におけるDXの方向性を示しているといえる。

「審査委員会コメント」多くの時間を割けるようになり、高齢者への丁寧な対応強化にもつながっている。今後は会計業務の効率化をさらに進める考えだ。AIを活用した入庫予約対応なども視野に入れ、従業員がより付加価値の高い顧客対応に専念できる環境整備を進めていく。

受賞者コメント
「人がやるべき仕事に集中するため、機械に任せられることは任せる」という考えでDXに取り組んできた。現場の声をもとに形にしてきている。今後もAIなど新たな技術を取り入れながら、お客さまに向き合う時間を大切にしていきたい。

インベション領域 DX賞

青木自動車販売整備 (埼玉県加須市)

リビルト部品を最強の入り口に

「一般整備の技術力は整備工場が最も高いにもかかわらず、社会的評価は低い」という構造的課題を強く感じていた。ディーラーは、自動車メーカという看板により信頼を得る一方で、一般整備工場は技術・誠実・適正価格を提供してもその価値が届けづらく、評価に時間がかかるといった問題があった。

一般整備という言葉だけでは、ユーザーにその価値が届きにくい。そこで着目したのがリビルト部品を、価値の伝わりやすい入り口として見ること。リビルト部品を使えば修理費が下がるといった具体的なメリットを示すことで、ユーザーに一瞬で伝わる。この分りやすさを入り口にしたことで、強力な集客導線として機能するようになった。

「審査委員会コメント」現状を冷静に分析し、提案力の最大化に務め、一般整備の技術力や顧客に訴求する特徴を持つことを工夫している。「リビルト部品」を使用し顧客のメリットを前面に出し集客を図っている。しかも結果を伴い、新たな戦略になる可能性を感じる。

「審査委員会コメント」街の小さな整備工場の評価があまりにも低かった。そこで、街の整備工場の強みを真剣に考えてみた。それは整備士の技術力と柔軟な提案力だ。その結果、新規客も増え、利益は倍増した。今後もこの強みを生かし、評価を高めていきたい。

インベション領域 ブランディング賞

熱中症対策にお勧め! 環境機器ラインナップ

作業環境改善

人とクルマに優しい サービスの未来空間を創造 **BANZAI**

マルチキューブ

一人ひとりを快適にするコンパクトなエアコン

一般財団法人省エネルギーセンター主催 平成30年度 省エネ大賞 (製品・ビジネスモデル部門) 省エネルギーセンター会長賞

受賞対象機種:個別制御と省エネ性を両立した「マルチキューブエアコン」FSXP28AA / FSXP28B

- 個別リモコンで作業員自身がON/OFF、温度、風量(2段階)コントロール可能
- 吹出し温度制御も可能で快適性と省エネ性を両立!

大風量を快適にとどける 業界トップクラス! 最大風量 19m³/min

マルチジェット

暑熱対策 大風量エアコン

20m先でも 風速1m/sの大風量エアコン

- 吹出し温度制御でより快適に! 吸込温度制御に比べ、設定温度に合わせて能力をコントロールし、冷やしすぎを防止
- 薄型仕様で整備工場の天井や壁面にも設置可能

気流シミュレーション結果 大風量と整流板で風が拡散せず、速くのエリアまで快適

IS遮熱シート

新時代の工場の環境改善! 省エネ対策!

ランニングコスト0% 屋根下の温度を劇的に低下! 放熱ロスを大幅削減! 省エネ効果UP!

天井部の温度 44℃ 屋根下の温度 31℃

- IS遮熱シートの3つのポイント
 - <高品質> 腐食防止コーティング 反射率の低下やシートの劣化の原因となる「腐食」を防止する特殊コーティングを施しています。
 - <高純度> アルミ純度99% 本シートのアルミは、高純度のアルミニウムを薄く伸ばしてシート状にしているもので、アルミを蒸発させ素材表面に付着させた「蒸着アルミ」とは全く異なります。
 - <不燃材料> 性能評価試験により、「不燃材料」として国土交通省の認定を取得しています。番号NM-4926
- ★防火法上、内装制限のある工場や倉庫にも施工可能!

高速シートシャッター

空調効果を最大限活かす

省スペース コンパクト 簡単移設 ユニット式 ハイスピード 高速開閉

空間価値を創造

シートシャッターはこれまでの防虫・防塵用途など作業環境改善だけでなくそこで働くみなさまの意識改革に貢献します。

- 専用シートでスチールシャッターの約20倍という高速開閉を実現
- センサーで自動開閉させ、出入りや作業の効率向上
- 開放時間を短縮し、工場や室内の空調効果を高め
- 防虫・防塵にも効果を発揮します

BS サミットは創造・挑戦し続ける実践集団です
自ら動き、学び、挑戦する、その連続の先に未来はある



钣金・塗装、車検整備、ロードサービスなど、
オートアフタービジネスの最前線で日々奮闘されている経営者・幹部の皆様
BSサミット事業協同組合に入会しませんか？



お問い合わせ先
BSサミット事業協同組合
〒104-0031 東京都中央区京橋3-9-4 新京橋ビル3F
TEL:03-3538-2900 FAX:03-3538-2901
E-mail:honbu@bs-summit.co.jp

まずは入会案内動画をご覧ください。

BSサミット動画



新時代の「証跡管理サービス」登場！

～コンプライアンスを「あとから証明できる力」へ～

「**証拠**」がある工場は、交渉力が違います
写真・履歴・記録がすべて揃っていれば...

- ✓お客様に「なぜこの修理・この金額なのか」を納得してもらえる
- ✓保険会社と対等な立場で話ができる
- ✓修理内容を「感覚」ではなく「事実」で説明できる
- ✓指針に沿った根拠ある価格交渉が可能になる



煩わしい記録作業を、
当グループの証跡管理サービスでスマートに！

BroadLeaf Group

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目13-14 グラスキューブ品川



0120-66-0911

受付時間 9:00~17:30
(土日祝・年末年始を除く)



経営改善領域

ES向上賞

山本チーゼル工業 (静岡県富士宮市)



自動車整備士の成り手不足を背景に、事業継続の観点から若手の採用活動に注力してきた。自動車整備士養成校や高等学校への訪問活動に加え、ウェブサイトの制作に女性社員を据えたことで、女性ならではの感性やきめ細やかさを生かしたサイトに変更できた。

また、若手の定着に向けて「今」の働き方に見合った勤務体系を整えた。日・祝日、

第一土曜日を完全定休日とし、有給休暇の法定取得と合わせて休日を106日に増やした。社内レクリエーションについても、イベントなどを取りやめ、イベントの会社負担分をボーナス、給与アップに回した。この取り組みにより、20代のメカニックは4年で5人の採用に成功している。周囲の同業者からも、採用率と定着率が高いとの評価を受けている。

ライフスタイルに寄り添い若手定着

「審査委員会コメント」年間休日の大幅増加や「社内レクリエーション」の廃止・給与還元など、若手のライフスタイルに寄り添った大胆な構造改革を断行した点が評価できる。また、離職者の受け皿を目指す視点は、業界全体の人材活用に向けた新たな視点となり得る。

さらに新規顧客の獲得と企業イメージの強化(ブランドینگ)、選択と集中、付加価値重視への変換に取り組み始めた結果、経営基盤がより盤石なものとなり、今期(2026年2月期)は高業績を収めることができた。こうした経営上の基盤があるからこそ採用活動とその定着に結びついている。

受賞者コメント
苦勞して人材を確保しても、以前は離職率が40%を超えている状態だった。そこで働き方の改善に取り組んだ結果、若い従業員が増えた。それが、さらに良い方向へ変わっていった。これからはわが社に入社して良かったと言われる企業を目指したい。

経営改善領域

業務効率化賞

いづみ自動車 (千葉県市原市)



車検・点検業務におけるペーパーレス化に取り組み、効率化に結びつけている。従来、整備記録簿以外に独自に複数書類を用意し、手書きで管理していたが、時間が掛かる上、記入ミスが生じるなどの問題を抱えていたことがその発端となった。

ペーパーレス化にあたり、複数書類の「見たい目」はそのままにそれぞれをスプレッドシートに落とし込むかたちで作成したフォーマットを整備管理システムと連携。入庫車両ごとにグループドライブで

フォルダを作成・管理する仕組みを構築した。合わせて整備主任者、検査員全員にiPadを貸与。例えば車検入庫の場合、担当メカニックがiPad上の「作業指示書」「見積作成依頼書」などにキーボード、ペンシル、音声など効率的な手法で入力することとした。入力したデータはクラウド上のPCにリアルタイムで反映。従来、メカニックによる紙書類の提出を待たなければ見積書やパン

車検・点検業務をペーパーレス化

「審査委員会コメント」グループドライブを活用し導入費用をほとんどかけず運用できたことが素晴らしい。データを活用し整備の見え方へも発展させることを目指している点は、他社への良い手本になると考えられる。改革を進めるうえで社員全体の理解を大事にし、マニュアルを整備し共有している点が良い。

きなかったが、そうした時間が必要なくなった。今後に向けては作業報告書や診断カルテに蓄積されたデータを分析し、故障傾向などを可視化できる「データを活用した整備の見え方」へ発展させるとともに、さらなる整備品質と顧客満足向上に結びつけたいと考えた。

受賞者コメント
今回受賞したペーパーレス化の取り組みは、当社内で展開し始めたデジタルプロジェクトの一部。現在、社内における各メカニックの立ち位置の明確化を目的としたモチベーション向上策、工賃に納得に工夫を凝らす取り組みなどに対するシステム化に取り組みしている。今後、改善し続けることを誓う。

IYASAKA

サイドスリップ・ブレーキ・速度計複合試験機

トリニティテスタ

ABS-400

ブレーキ・スピード複合テスタ IBS-400

分離式・一体型

SST-400

サイドスリップテスタ

薄型静音仕様

ユニック、パッカー車等の架装車も測定可能!!

軸重 **4ton** まで

オプション
車検整備システムと接続可

測定結果をモニタに映し出せます

設置自由度の高い
分離式・一体型

一体型での設置寸法は本体幅2,840mm*、本体長1,235mm、本体厚さが薄型240mmの省スペース。*サイドカバー含む
ブレーキ・スピード複合テスタ部(IBS-400)とサイドスリップテスタ部(SST-400)を分離して設置することもできます。

販売元 株式会社 **イヤサカ**

本社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9 TEL.03-3833-6110 FAX.03-5688-7074

<https://www.iyasaka.co.jp/>

外国人材を、工場の活躍人材に



株式会社アプティグローバル
代表取締役 井田 秀明

基幹事業は、インドネシアの特定技能整備士に特化した人材紹介。業界で唯一、現地での人材募集、採用面接、内地後研修、雇用契約、そして日本でのサポートまで、中間業者を一社も入れずに、政府認定の職業紹介会社、訓練校、日本語学校などを自社運営しているから実現できる当社だけの強み。現地での信用度が高いため、求人1社に対して

整備業界に貢献

1000名以上の応募があり、熱意あふれる人材の中から100%採用できる。また日本に就職後の手厚いフォローも当社ならではの強み。日本語教育や定期面談、野菜の宅配、24時間サポートなど8つの独自支援を行うことで、離職もなく、資格取得などの嬉しい報告も届く。

1000名以上の応募があり、熱意あふれる人材の中から100%採用できる。また日本に就職後の手厚いフォローも当社ならではの強み。日本語教育や定期面談、野菜の宅配、24時間サポートなど8つの独自支援を行うことで、離職もなく、資格取得などの嬉しい報告も届く。

プラン	授業内容	費用(1名/月額・税別)
①日本語教育のみ 日本語能力試験(JLPT)	週2回	26,000円
②特定技能資格教育のみ 特定技能2号取得	週1回+オンデマンド	26,000円
①+② 日本語教育+特定技能資格教育	日本語：週2回 特定技能：週1回+オンデマンド	35,000円
2級自動車整備士取得	週1回+オンデマンド	33,000円
3級自動車整備士取得	週1回+オンデマンド	33,000円
自動車整備主任者取得	週1回+オンデマンド	60,000円
自動車検査員取得	週2回	88,000円

高品質の授業を最安値で

受講料は業界最安値。業界の課題解決を目的としているため、自社の利益は考えずに設定した。最安値だが、内容は最高水準。実際、半年間で99%の受講者が、3級自動車整備士、特定技能2号を取得している。好成績の理由は、講師陣の質の高さにある。整備は、大手メーカー直営自動車大学校で25年の講師経験者、同校で18年の講師経験者などが徹底指導。日本語は、国内最大級の日本語学校で19年の指導経験者、同じく10年以上の指導経験者などが教鞭をとる。講師はみな当社正社員なので、整備と日本語が密に連携し、一括教育できることも強み。画一的な授業はせず、個人の能力や個性、工場の要望などに合わせて柔軟に対応し、必要に応じて日本のマナーやコミュニケーション指導なども行っている。

外国人材の教育は「急務」

整備士不足の現在、求職者の5名に1名は外国籍。外国籍で人材難は解消するが、工場経営者は「もっと活躍してもらいたい」というのが本音。2級3級自動車整備士や、特定技能2号などの資格を取得し、工場の主力人材として長く働いてほしい。しかし、技術力があっても、整備士資格取得には日本語力が必須。逆に、日本語はできても技術が伸びない場合もある。自社教育だけでは限界もあるため、「教育してほしい」という相談が昨年から急増。外国人材の教育が業界全体の急務と捉え、日本語と整備資格学習を受講できる教育プログラムを開始した。

業界最安値^(※)、資格合格率99%^(※2) 資格教育プログラム

(※) アプティグローバル調べ(2026年4月現在、自動車業界に特化した外国人材向け資格取得教育プランとして)
(※2) 2025年6月~試験運用において、特定技能2号、3級自動車整備士ともに6カ月で99%が取得

日本語が話せる整備士を100%採用 特定技能人材

業界初 ワンストップで採用 業界唯一 入社後も手厚いサポート



中間業者は一社も入りません、すべてお任せください!



株式会社アプティグローバル
本社：東京都渋谷区恵比寿南 1-5-5 JR 恵比寿ビル 7F
支店：札幌、新潟、神戸、福岡、ジャカルタ

✉ info@upty-global.com
☎ 03-6693-9974



インドネシア法人
PT. UPTY GLOBAL INDONESIA：バンドン市
PT. UPTY GLOBAL NETWORK：バンドン市
※政府認定職業紹介事業者 P3MI

インドネシア直営学校
UPTY GLOBAL TRAINING CENTER (自動車・二輪整備、板金塗装、日本語)：バンドン市
LPK GLOBAL AKADEMIK (日本語)：バンドン市
SMK UPTY GLOBAL (整備・日本語の商業高校)：ランブン州 (2026年開校予定)

直すだけでは、生き残れない
利益を生む“整備力”で工場を進化させる
Seiken Service Shop

教育・機材・部品をワンストップで提供し、生産性と収益性を両立する整備工場へ導きます

EV診断 & メンテナンス
EV診断 & メンテナンス

LIQUI MOLY
高性能なエンジンオイルや添加剤、トラブルを予防するメンテナンス機器などを提供するプレミアムブランド

MAHLE
MAHLE TechPRO® Digital ADAS
車両とターゲットの正対補正をデジタル全自動化したエイミングツール

Seiken
ブレーキ部品・ブレーキフルードなどのグローバルブランド

jaltest
トラック、バス、トレーラーの診断を行える汎用スキャンツール

GZOX
GZOX ポティコーティング
高収益な「美装」で工場の付加価値を高めるポティコーティング

明治産業(株) **Seiken e-Garage トレーニングセンター** ☎046-265-1902
〒242-0018 神奈川県大和市深見西6丁目7-5 (ホームページ) www.seiken-e-garage.com

ALTA

オススメラインアップのご紹介

車両画像撮影・管理・保存システム

Vehicle Snap
撮影画像の一元管理で車両の同一性を担保!

撮影 フォルダ保存 フォルダを自動生成

多摩 500 き 4649
※ナンバーは架空のものです

交換部品や修理箇所もタブレットでらくらく保存!

3.2t パンタグラフ式リフト

RISING POWER
優れた耐久性・高い剛性・安全性を兼ね備えた薄型設計!

能力 3.2t

創造する信頼のパートナー
ALTA 株式会社アルティア
〒104-6206 東京都中央区晴海 1-8-12 晴海トリトンスクエア Z 6階
【支店】札幌・仙台・首都圏・関東信越・名古屋・大阪・広島・福岡 ☎03-5659-8162

旭モータース (愛知県半田市)

「整備×フィットネス」地域に定着

地域の高齢者が「一生現役ドライバー」であり続けるためのサポートを行っている。高齢者の免許返納後、移動手段が制限されることで心身の衰えや孤立などが社会課題の一つとなる中で、整備工場としてクルマの安心安全を守る点検整備だけでなく、ドライバーの安全能力も守る活動に着手した。

同社が手がけるフィットネスジムにドライブシミュレーターを導入した。顧客のクルマだけでなく、その先の暮らしや健康などにも目を向け、接客品質の向上や社員の働きがいにもつながっている。利用者による「自分の運転を客観的に見直すことができた」といった

受賞コメント
「審査委員会コメント」整備工場が「移動の安全」だけでなく、地域住民の「健康寿命」と「生活の質」を支える。ドライブシミュレーターによる独自のトレーニング指導を行っている点は、高く評価すべき点。

までも元気に乗り続ける目標ができた。この声が上がると、同社が使命として掲げる「お客さまの安心・安全、命を守る」ために「整備×フィットネス」モデルを地域社会に定着させ、整備工場が交通安全だけでなく健康維持の拠点にもなる姿を目指している。

受賞コメント
運転する年齢を担保するジムをつくりたいと思いをオープンした。運転の点数や脳年齢が分かるドライビングシミュレーターで、事故の体験や注意すべきポイントなどを把握することでリスクを減らすことができる。今後も認知機能トレーニングなどのメニューも導入していきたい。

社会貢献領域
ウェルネス賞

工藤自動車 (北九州市八幡東区)

独自手法で誰でも安定した仕上がり

自動車パーツの開発・販売を手がける工藤自動車は、現場の気付きから独自の価値創出につなげた先進的な取り組みで注目されている。ホイール・タイヤの清掃に関する課題から安全性と再現性を両立する独自手法を確立。誰でも安定した仕上がりを実現する専用クリーナーを開発し、特許を取得した。

2020年、ホイール・タイヤの清掃方法に対するユーザーからの指摘を契機に「より安全で再現性の高い方法があるのではないか」との問題意識を持ち、検証を開始した。洗浄素材や手法を一つひとつ見直し、現場での試行錯誤を重ねた結果、従来とは異なるアプローチにたどり着いた。

開発した専用クリーナーは専門知識や熟練技術に依存せず、誰でも均一な仕上がりを実現する点が特長で、特許取得にもつながった。

また、現場課題を起點とした開発が新たな収益機会の創出と業界価値の向上に直結する好例といえる。今後は販路拡大と新製品開発を進め、現場発のイノベーションをさらに深化していく方針だ。同社は「常に疑問を持つ」という姿勢を軸に、整備現場の課題解決に取り組む。業界全体の発展に貢献していく。

受賞コメント
日々の整備現場で感じた課題に疑問を持ち、研究を重ねて製品化につなげてきた。小さな会社でも、発想と挑戦で業界に貢献できることを証明できたと思う。今後も現場の声を取り入れ、新たな価値創出に取り組んでいきたい。

経営改善領域
専門性強化賞

これからの業務デジタル化・環境対応の答え!

DX **GX**

新一等書記官

現場を進化させる新しい働き方へ **未来につながる持続可能な経営へ**

自動車社会のDX・GXを進める
ディーアイシージャパン株式会社

東京本社 〒102-0092 東京都千代田区千代田2-4 DICビル ■長野本社 〒382-0045 長野県須坂市井上1830-18
☎0120-026-242 FAX0120-026-225 <https://www.dicjapan.co.jp>

ISO27001
ASR
登録商標: コンピュータシステム
開発販売及びサポート
グリーン電力証書 (GreenBiz) の発行管理
本社・東京本社・長野支社
関西支社・中部支社・九州支社

「テレマにアップデ」



MS&AD あいおいニッセイ同和損保



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

そこに、人がいる。

自動車保険は三井住友海上



第5回 整備事業者 AWARD 2026



社会貢献領域

Aizawa Corporation (群馬県伊勢崎市)



ダイバーシティ賞

表彰状
「審査委員会コメント」外国人問題が社会的課題になる中、地域の日本人社会に安心感を与えるために、同社の取り組みはもとより広く知れ渡らねば、現段階では他地域でも類を見ない取り組み、言語での対話を通じ、日本の保険制度や車両整備の重要性を「納得」してもらい、レベルまで導いている点が高く評価できる。

Aizawa Corporation (アイザワコーポレーション) は2017年の設立以来、自動車整備販売事業を展開し、地域住民の信頼を勝ち取っている。その過程で特筆すべきなのが、外国人ユーザーに対する懇切丁寧な保険販売手法だ。
群馬県は製造拠点多く、外国人人口が8万7千人強と全体の4.6%を占める。伊勢崎市だけに絞ると、その割合は8%に上り、同社顧客に入らないユーザーも多い。一連を背景に、同社ではしっかりと整備された車に乗ることの大切さ、損害保険に対する外国人購入者の理解の深化に努めることにも、社内体制を整え、現在では英

おける外国人の割合も高い。自動車販売については9割、保険販売については8割を占める状況だ。
来日したばかりの外国人の場合、維持費を安く抑えたいとの考えから、任意保険に加入しないユーザーも多い。一連を背景に、同社ではしっかりと整備された車に乗ることの大切さ、損害保険に対する外国人購入者の理解の深化に努めることにも、社内体制を整え、現在では英

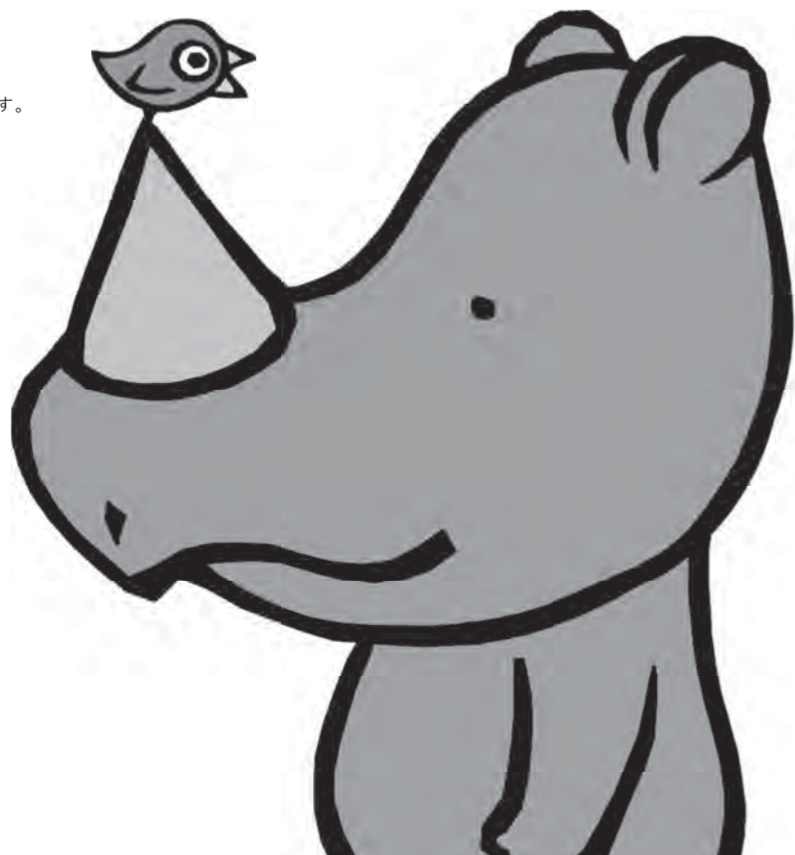
受賞者コメント
当社創業者の相沢正雄が外国籍を持ち来日した際、車両購入に付随する必要不可欠な情報、制度、サービスの提供が受けられない」という現実を目の当たりにしたことが当社創業の背景にある。車を購入してもローンの案内もされず、保険に関してもレッカー、ロードサービスの案内もされない。こうした不利益を被る人をなくしていききたい。

外国人向けに懇切丁寧な保険販売

一緒にずっと。安心をもっと。

いつもそばで、みんなの暮らしを見守ること。
いつまでも、みんなが笑顔で暮らせるように、心からの安心をお届けし続けること。
それが、わたしたち共栄火災の使命です。
あなたが辛い時は、ともに壁を乗り越える。
そして嬉しい時には、一緒に笑いあえる。
そんな、あたたかい保険会社であるために、いつでもまごころを込めて、暮らしを支えています。

共栄火災



共栄火災海上保険株式会社
〒105-8604 東京都港区新橋1-18-6
https://www.kyoeikasai.co.jp/

SOMPO

守るとは、真っ先に動くことだ。



暮らしを守るとは、速くから見守ることではない。
誰かが困ったとき、真っ先に動くことだ。
私たちがそう考えるのは、損保ジャパンの歴史の原点に、明治26年に結成した「私設消防団」があったからです。
火事が起れば、誰よりも早く現場へ向かい、人々の暮らしを守る。そんな火消しの精神は、いまでも私たちのなかに受け継がれています。

今日もどこかで、お客さまが困ったとき、真っ先に動けるように。私たちに、全国に保険代理店という心強いパートナーがいます。暮らしを守るとは、私たちがだけできることではありません。損保ジャパンと保険代理店は、想いをひとつに、これからも地域に寄り添い、安心や安全をお届けしていきます。

守るとは、真っ先に動くことだ。今日も、その覚悟を胸に。

お客さま、社会、そして自分にまっすぐ。
損保ジャパン

HIKESHI DNA 2030 Project
「HIKESHI DNA 2030 Project」は、我が国の歴史と文化を継承し、未来を担う若者に、歴史と文化を継承して「守る」こと、これを「DNA」として、未来の社会を築いていくことを目指しています。

損保ジャパン

G-SCAN

ZII フラッグシップ Flagship

あなたの整備作業のお悩み解決を
私たちが全力でサポートします
使ってこそわかる、安心感と価値があります



耐荷重1t
車両に踏まれても
大丈夫!



ピント合わせ不要!
0.1秒ピットとQR読み取り

薄型軽量で
取り回しGood!

悩んだ時に頼れる

G-SUPPORT ×

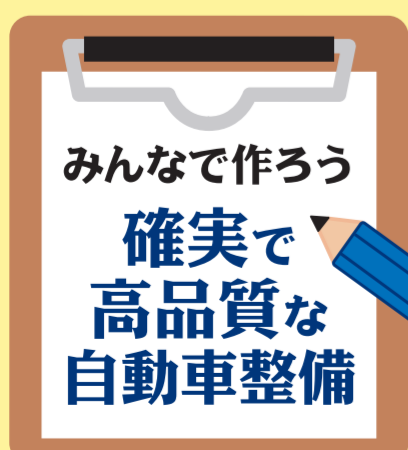
< 整備技術支援サービス >

効果的に学べる

G-TRAINING

< 整備技術オンライン講座 >

5/29(金) スキャンツール補助金開始!



整備業界発展のために
署名活動を実施中
scantool-hojokin.com



株式会社インターサポート